



# いそ 急いで たす 助けて ほしいとき

## ●けがや 急な 病気のとき どうすれば いいですか？

119番 (消防本部) に 電話して ください。

24時間 電話することができます。「救急です」と 言って ください。そして けがや 病気を 教えて ください。ゆっくり はっきり 話して ください。

日本語が できない人も 大丈夫です。通訳の人が います。

公衆電話<町や 駅などに ある 電話>や 携帯電話からも かけることが できます。お金は 入りません。

電話が つながらないときが あります。また かけて ください。

しょうぼうほん ぶ 消防本部 ☎119

あなたの 名前と 住所を 紙に 大きく 書いて ください。電話の 近くに はって

ください。その紙を 見ながら 電話して ください。とても 安心です。

## ●救急車を 使うことが できるとき

・ひどい けがのとき

・急な 病気のとき (呼吸 <息>をすること) が できない、名前を 呼んでも 返事を しない、とても 痛い)

・やけどや ガスを吸った

## ●救急車を 使うことが できないとき

・病気や けがが ひどくない

・タクシーや 家の 車で 病院へ 運ぶことが できる

・死んだ 人を 運ぶ

## ●日本では 救急車の お金は 入りません

救急車は お金は 入りません。

家に 帰るときは 自分で 帰ります。



# いそ 急いで たす 助けて ほしいとき

## ●交通事故のときや 物を 盗まれたときは どうすれば いいですか？

すぐに 110番 (警察本部) に 電話して ください。

24時間 いつでも 電話することができます。

けいさつほん ぶ 警察本部 ☎110

## ●警察の 人が 来るまで 電話をした場所に いて ください

交通事故のときや 物を 盗まれたときは 警察の 人が 来ます。警察の 人が 来るまで

電話をした場所で 待って ください。警察の 人が 話を します。

けがをした人の 世話を してください。物に さわらないで ください。

銀行の 通帳や カードを 盗まれたときは 銀行に 電話して ください。お金が 盗まれない

ように たのんで ください。